

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	建設部 金城・南5区開発担当課長	連携担当課 (港営部)管財課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	13人びとの交流の場を充実する				
事務事業名	09金城ふ頭の既存立地施設の利用促進		連絡先	052-654-7978	

1 PLAN(目的・概要)

目的	立地施設を多くの方が訪れ、賑わいのある施設にします。	事業期間	平成13年度～継続
概要	立地施設の事業者の要望等を聞いて調整を行います。 (平成22年度に事務事業名を金城ふ頭開発施設の利用促進から変更しました。これは、駅前開発事業やモノづくり文化交流拠点形成支援などと差別化を図るためです。)	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・フットサルスタジアム、ファニチャードーム、ドッグラン等の事業者の要望を聞いて調整を行います。また、各施設の集客状況を把握します。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
事業者調整の件数	単位	目標	8	10	10	10	10	10	各事業者(5社)に対し、2件(年間)程度の事業者調整等
	件	実績	6	7	10	10			
事業費	単位	目標							
	実績								
人員	正規職員	単位	千円	0	0	0	0	0	
			人	1.30	1.30	0.58	0.75	0.75	
人員	嘱託職員	単位	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業費・人件費の合計	単位	千円	11,291	11,401	4,978	6,361	6,575	6,575	
		人	11,291	11,401	4,978	6,361	6,575		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
誘致施設の利用者数	単位	目標	78	88	88	88	88	88	集客状況を把握することで、金城ふ頭の賑わいをみます。
	万人	実績	53	64	65	71			
	達成率(%)		67.9	72.7	73.9	80.7			
観点	単位	目標							現状の「見える化」
	実績								
	達成率(%)								
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	①・無 ・進出から年数が経っている民間事業者については、自立度があがり、本組合の関与が薄くなっています。							
	目的・水準の妥当性	有・② ・集客状況など立地後の現況を把握することは、ふ頭全体の開発を考えていくうえで必要です。							
有効性	成果の達成度	有・② ・名古屋市のモノづくり文化交流拠点構想と連携した開発を行う中で、本組合として事業者間の調整を行うことは多くあり、良好な交流拠点の維持につながっています。							
	内容の妥当性	有・②							
効率性	実施主体の妥当性	①・無							
	受益者負担の適正性	有・② ・事業者からの情報提供依頼は必要最低限のものに絞り、理解を得られるように見直しを行っていきます。							
	経済性	有・②							

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	今後も立地企業者との連絡会議等により、相互の連携を図っていく必要があるため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
既存事業者が日ごろ直面する課題やニーズを把握し、良好な交流拠点の形成をするため、調整は引き続き必要です。			